

山形県エネルギー地産地消モデル推進事業 Q & A

1. この事業の目的は何なんですか？

- ・再生可能エネルギーの地産地消の啓蒙と普及を目指しての取組です。
- ・電力の発電、消費、または蓄電の最適化サービスの検討を行います。
- ・地域に最適な料金プラン検討の検討を行うためです。

2. 協力する条件は何ですか？

- ・ HEMS の設置と、その HEMS を通じて使用電力状況のモニタリングにご協力いただきます。(クラウドにデータ収集)
- ・ 省エネの効果実証実験へのご協力をお願いします。
(例えば、ホームページを通じて節電の呼びかけに対して可能な範囲で省エネ行動を取っていただくなど)
- ・ 2019～2020年度一杯のデータ収集にご協力いただく必要があります。
- ・ インターネット設備をお借りして、データ収集を行いますので、インターネット接続環境が必要となります。(光、wifi etc.)
- ・ 案内リーフレットでは、電力切替も要件に入っておりますが、当社では時間帯別料金プランが未だご提案できないため、申込み時点での要件から外しています。(改めて、料金プランがご提案できる時期に切替のご案内を差し上げる事はございます。)

3. 費用は掛かるのですか？

- ・ HEMS 機器、工事費を合わせて50万円(消費税を含む)までは補助金によって負担はありません。
- ・ HEMS と連動するスマート家電は、通信部分にも最大で4か所、1カ所当たり5万円(消費税を含む)まで補助します。但し、HEMS との合計は50万円(消費税を含む)までです。

4. 協力する期間は？

- ・ 大よそ最大で2年間です。(2019年度～2020年度)
- ・ その後は、合計5年間は最低でもHEMS を使用していただく必要があります。(省令で処分制限期間が定められているため)

5. 自費でHEMS と他の機器を接続しても良いのですか？

- ・ スマートスピーカー、電気錠など接続していただいて構いません。
- ・ 太陽光発電設備が固定買取制度を終了した後等は、創蓄連携システムと連動

させる事によって、より省エネで快適な生活を送れる運用が可能です。

6. 太陽光発電設備が無いと申込みできませんか？

- ・太陽光発電設備、または蓄電池などは必須ではありません。

7. HEMSは、どこのメーカーでも良いのですか？

- ・インターネットでデータ収集し、分析することを目的としており、現時点でクラウドデータ収集の仕組みを持つメーカーとしてパナソニックとなります。

8. 具体的に、どのような工事が必要ですか？

- ・分電盤を、HEMS対応分電盤に交換します。その他に、室内、室外に温湿度計を設置します。
- ・工事業者は、別途ご相談になると思います。新築時のハウスメーカーや、お付き合いのある工事会社、または当社でも工事業者をご紹介します。
- ・設置後は、取扱いのご説明、インターネットへの接続設定など、当社がお伺いさせていただき、対応させていただきます。

9. 何故、みはらしの丘をモデル地区としているのですか？

- ・東日本大震災、北海道で起きた大規模停電などの経験から、発電所周辺に電力を供給し、大規模な停電を防ぐ「エリア供給システム」が今後望ましいと言われていています。みはらしの丘には、当社に電力を供給している大規模太陽光発電所が3か所あることから、イメージに合っておりモデル地区としています。
- ・また、みはらしの丘は山形市、上山市にまたがり、両市ともに今回の事業に協力をいただいていることから選定しています。

10. データ収集などで個人情報の漏えいなどに心配はありませんか？

- ・ご協力者と、当社が直接接続してデータ収集を行う事はなく、全てのデータはHEMSメーカーのクラウドシステムに集められたデータを分析しますので、個人情報を扱う事はありません。
- ・本事業が終了した後、当社はクラウドシステムを使用する事が出来なくなります。(データ収集開始、終了はご協力者の承諾を必要とする仕組みです)